

会長表彰を受賞して



植村 豊 樹

(建設／総合技術監理部門)

略歴

技術士登録(H4)
日本技術士会入会(H14)
北海道技術士センター 理事・事務局次長(H15～H18)
総務委員会 幹事長(H15～H22) 委員(H23～H24)
広報委員会 委員(H15～H24)
北海道本部 幹事・事務局次長(H19～H24)
業務委員会 委員(H21～H22)
社会活動委員会(旧業務委員会) 幹事長(H23～)
北海道本部 幹事(H25～)



このたび、北海道本部のご推薦により、日本技術士会会長表彰をいただきました。本部長はじめ関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

私が北海道本部(当時は北海道技術士センター)の活動に参加したのは、技術士試験に合格した翌年の平成5年からです。この年 ODA(政府開発援助)のインドネシアの都市環境改善事業のプロジェクトから戻り、青年技術士協議会(現、青年技術士交流会)から海外派遣の講演会の依頼を受け、それから現在まで23年間活動してきました。

その間に事務局等として、大島元支部長と斉藤前本部長と能登本部長に仕えて、第30回全国大会(大阪)を皮切りに第40回の札幌開催まで連続して参加させていただきました。これを通じて得た知見や人脈等は私にとって、かけがえのない財産となっております。

現在は、社会活動委員会の幹事長として特に異業種の方々への技術士の知名度の向上に取り組んでいますが、この受賞を励みにこれからも微力ながら日本技術士会ならびに北海道本部の発展に貢献していく所存です。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

金 秀 俊

(応用理学／総合技術監理部門)

略歴

技術士登録(H8)
日本技術士会入会(H15)
北海道技術士センター 広報委員会 委員(H11～H18)
eラーニング特別委員会 委員(H17～H18)
技術交流研究会 委員(H17～H24、うちH19～20 幹事長)
広報委員会 委員(H19～H20) 委員長(H21～)
総務委員会 委員(H25～)
北海道本部 幹事(H21～)



このたび、北海道本部のご推薦により日本技術士会の会長表彰をいただきました。ご推薦をいただいた本部長はじめ関係の皆様は厚く御礼申し上げます。

1999年、技術士センターの広報委員として、吉野大仁氏からのお誘いを受け就任以来、かれこれ18年、うち、前任の大熊委員長を引き継ぎ、委員長になって8年目になります。

広報委員というのは、他の研究委員会などの活動と違い、会員・会友の皆さんの活動を広報活動でサポートするのが大部分で、自分自身はさしたる業績もありません。それでも長年続けてきたことが今回評価されたとすれば、それは偏に見上敏文幹事はじめ、歴代広報委員会の皆様の懸命な努力のおかげであり、心より感謝申し上げます。

この間、2度の全国大会、北海道本部50周年と、大きな行事も経験することができ、素晴らしい人達との出会いとともに貴重な経験をさせていただいたことが、なによりの財産とっております。

今後とも、微力ではありますが日本技術士会の発展に寄与していければ幸いです。

布 村 重 樹

(上下水道／建設／森林／総合技術監理部門)

略歴

技術士登録(H4)
日本技術士会入会(H15)
北海道技術士センター防災研究会委員(H7～12)
北海道支部 道南技術士会 幹事(H15～18)
北海道本部 副代表幹事(H25～26)
北海道本部 地方委員会(道南技術士委員会) 代表幹事(H19～H28)



このたび、北海道本部のご推薦により日本技術士会の会長表彰を受賞させて頂きました。ご推薦頂いた本部長はじめ関係の皆様は厚く御礼申し上げます。

私は前職の勤務先である関西で技術士に合格し、平成5年秋に北海道にUターンして来ました。北海道の仕事環境の右も左も分からない中で、まずは技術士会に入会してみたらとお誘い頂いたのが大学の先輩でもある植村様でした。今回一緒に受賞させて頂きましたのも何かの縁と感慨深いものがあると共に私の人生を公私共に豊かにしてくれた技術士会活動のきっかけを作って頂いた植村先輩に感謝したいと思います。

北海道の技術士会活動に関わる中で多くの方々との出会いがあり貴重な経験を沢山させて頂きました。まずは防災研究会に入会し関西淡路大震災からの教訓をディスカッションしながら、まとめる作業を行いましたがとても刺激的な活動であったのを覚えています。その後仕事の主体を函館に移し、道南でも活発な技術士会活動が出来ないかと試行錯誤してきました。これからも微力ながら日本技術士会の発展に寄与して行きたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。